

電気料金の値下げの概要

大飯発電所3、4号機の再稼動による火力燃料費等の削減分および経営効率化の深掘り等により、今回の値下げ後の原価は、1兆7,951億円となり、値下げ前の料金による収入1兆8,967億円と比較すると、平均▲5.36% (▲1,017億円) の値下げとなります。

1. 今回原価の内容 (前回原価^{*1}との比較)

			(単位：億円)		
			前回	今回	差引
総原価	営業費	人件費	1,934	1,732	▲203
		燃料費	5,225	4,160	▲1,065
		修繕費	1,968	2,102	134
		減価償却費	2,510	2,410	▲100
		購入電力料	2,917	2,785	▲132
		公租公課	1,592	1,589	▲3
		その他経費	3,956	4,129	173
		小計	20,103	18,906	▲1,196
	事業報酬	1,199	1,257	59	
	控除収益	▲763	▲932	▲169	
総原価①			20,538	19,232	▲1,306
接続供給託送料②			15	18	3
接続供給託送収益③			▲890	▲1,229	▲338
託送料金据置影響 ^{*2} ④			▲125	▲56	68
先行基稼動影響 ^{*3} ⑤			—	▲14	▲14
小売対象原価 ⑥=①+②+③+④+⑤			19,538	17,951	▲1,587
現行料金収入⑦				18,967	(値下げ率)
値下げ額⑧=⑥-⑦				▲1,017	⑨=⑧/⑦ ▲5.36%

※1 平成29年8月1日から、高浜発電所3、4号機の運転再開による火力燃料費等の削減分と経営効率化の深掘りの成果等を踏まえ、値下げを実施。

※2 託送料金の単価は上昇する検討結果となりましたが、前回改定と同様に現行料金を据え置いております。

※3 先行稼動した大飯3号機の再稼動メリット等を反映(1ヶ月分相当)しております。

<参考：前提諸元>

	前回	今回	差引
販売電力量 (億kWh)	1,144	1,092	▲52
原子力利用率 ^{*1} (%)	22.0	48.8	26.8
原油価格 ^{*2} (\$/b)	55.2	66.4	11.2
為替レート ^{*2} (円/\$)	112.7	109.5	▲3.2
事業報酬率 ^{*3} (%)	2.8	2.9	0.1

※1 原子力利用率は、電気工作物届出(大飯発電所1、2号機廃止日決定)後の出力を基に算定しております。

※2 原油価格・為替レートは、平成30年1月～3月までの貿易統計平均値としております。

※3 事業報酬率は、「みなし小売電気事業者特定小売供給約款料金算定規則」等に基づき算定しております。

2. 電気料金の見直し内容

(1) 主な料金メニューの値下げ影響

・ 低圧分野

(単位：円/月、%)

	1ヶ月の使用量	値下げ前のご請求金額	値下げ後のご請求金額	値下げ額	値下げ率	
規制分野	従量電灯A	260kWh	6,917	6,675	▲242	▲3.50
	従量電灯B (契約容量：11kVA)	1,180kWh	36,263	34,420	▲1,843	▲5.08
	低圧電力 (契約電力：8kW、 力率：90%)	490kWh	17,005	16,496	▲509	▲2.99
自由化分野	時間帯別電灯 (契約電力：10kW)	480kWh	11,195	10,878	▲317	▲2.83
	はぴeタイム (契約電力：10kW)	670kWh	16,449	15,890	▲559	▲3.40
	季時別電灯P S (契約電力：10kW)	480kWh	10,727	10,448	▲279	▲2.60
	eスマート10 (契約電力：6kW)	600kWh	18,749	17,824	▲925	▲4.93
	eおとくプラン (契約電力：6kW)	350kWh	9,514	9,187	▲327	▲3.44
	なっトクでんき	260kWh	6,639	6,439	▲200	▲3.01
	低圧総合利用契約	12,000kWh	311,160	293,520	▲17,640	▲5.67

※1 従量電灯Aおよび従量電灯Bには口座振替割引を適用しており、低圧電力、はぴeタイム、eスマート10および低圧総合利用契約の値下げ前のご請求金額および値下げ後のご請求金額には、「夏季」の電力量料金単価を適用しております。

※2 値下げ前のご請求金額および値下げ後のご請求金額には、消費税等相当額を含みます。

※3 値下げ前のご請求金額には、平成30年1月～3月の貿易統計価格にもとづく燃料費調整単価で算定した燃料費調整額を含みます。

※4 値下げ前のご請求金額および値下げ後のご請求金額には、平成30年5月分以降に適用する単価で算定した再生可能エネルギー発電促進賦課金を含めております。

※5 実際のご請求金額は、燃料費調整額および再生可能エネルギー発電促進賦課金により変動いたします。

※6 使用量の内訳は、時間帯別電灯は昼間時間225kWh・夜間時間255kWh、はぴeタイムはデイトタイム64kWh・リビングタイム257kWh・ナイトタイム349kWh、季時別電灯P Sはピーク時間5kWh・オフピーク時間197kWh・夜間時間278kWh、eスマート10はデイトタイム50kWh・リビングタイム323kWh・ナイトタイム227kWh。

※7 eおとくプランは、平成30年7月から、料金体系を見直いたします。

・ 高圧分野

(契約電力が500kW以上のお客さま)

○高圧電力AL (商業施設、事務所ビル等のお客さま)

契約電力：820kW、月間使用量：230,000kWhの場合

1ヶ月あたりのご請求金額		⇒	値下げ額	値下げ率
値下げ前	値下げ後			
約525万円	約502万円		約▲23万円	▲4.3%

○高圧電力BL (工場等のお客さま)

契約電力：900kW、月間使用量：270,000kWhの場合

1ヶ月あたりのご請求金額		⇒	値下げ額	値下げ率
値下げ前	値下げ後			
約580万円	約553万円		約▲27万円	▲4.6%

(契約電力が500kW未満のお客さま)

○高圧電力AS (スーパー、事務所ビル等のお客さま)

契約電力：100kW、月間使用量：16,500kWhの場合

1ヶ月あたりのご請求金額		⇒	値下げ額	値下げ率
値下げ前	値下げ後			
約43.7万円	約42.1万円		約▲1.6万円	▲3.7%

○高圧電力BS (工場等のお客さま)

契約電力：110kW、月間使用量：26,400kWhの場合

1ヶ月あたりのご請求金額		⇒	値下げ額	値下げ率
値下げ前	値下げ後			
約60.2万円	約57.6万円		約▲2.6万円	▲4.3%

※1 電力量料金単価は「夏季」、基本料金は力率100%で算定しております。

※2 値下げ前のご請求金額および値下げ後のご請求金額には、消費税等相当額を含みます。

※3 値下げ前のご請求金額には、平成30年1月～3月の貿易統計価格にもとづく燃料費調整単価で算定した燃料費調整額を含みます。

※4 値下げ前のご請求金額および値下げ後のご請求金額には、平成30年5月分以降に適用する単価で算定した再生可能エネルギー発電促進賦課金を含めております。

※5 実際のご請求金額は、燃料費調整額および再生可能エネルギー発電促進賦課金により変動いたします。

(2) 燃料費調整制度における基準燃料価格および基準単価の見直し

火力燃料費の増減を電気料金に反映する「燃料費調整制度」について、基準燃料価格および基準単価を次のとおり見直しました。

・基準燃料価格

	前回	今回
基準燃料価格	25,500円/kl	27,100円/kl

・基準単価[※]

	前回	今回
低圧供給の場合	0.195円/kWh	0.162円/kWh
高圧供給の場合	0.188円/kWh	0.156円/kWh
特別高圧供給の場合	0.186円/kWh	0.153円/kWh

※ 基準単価には、消費税等相当額を含みます。

3. 届出約款の実施日

平成30年7月1日から実施します。

以上